

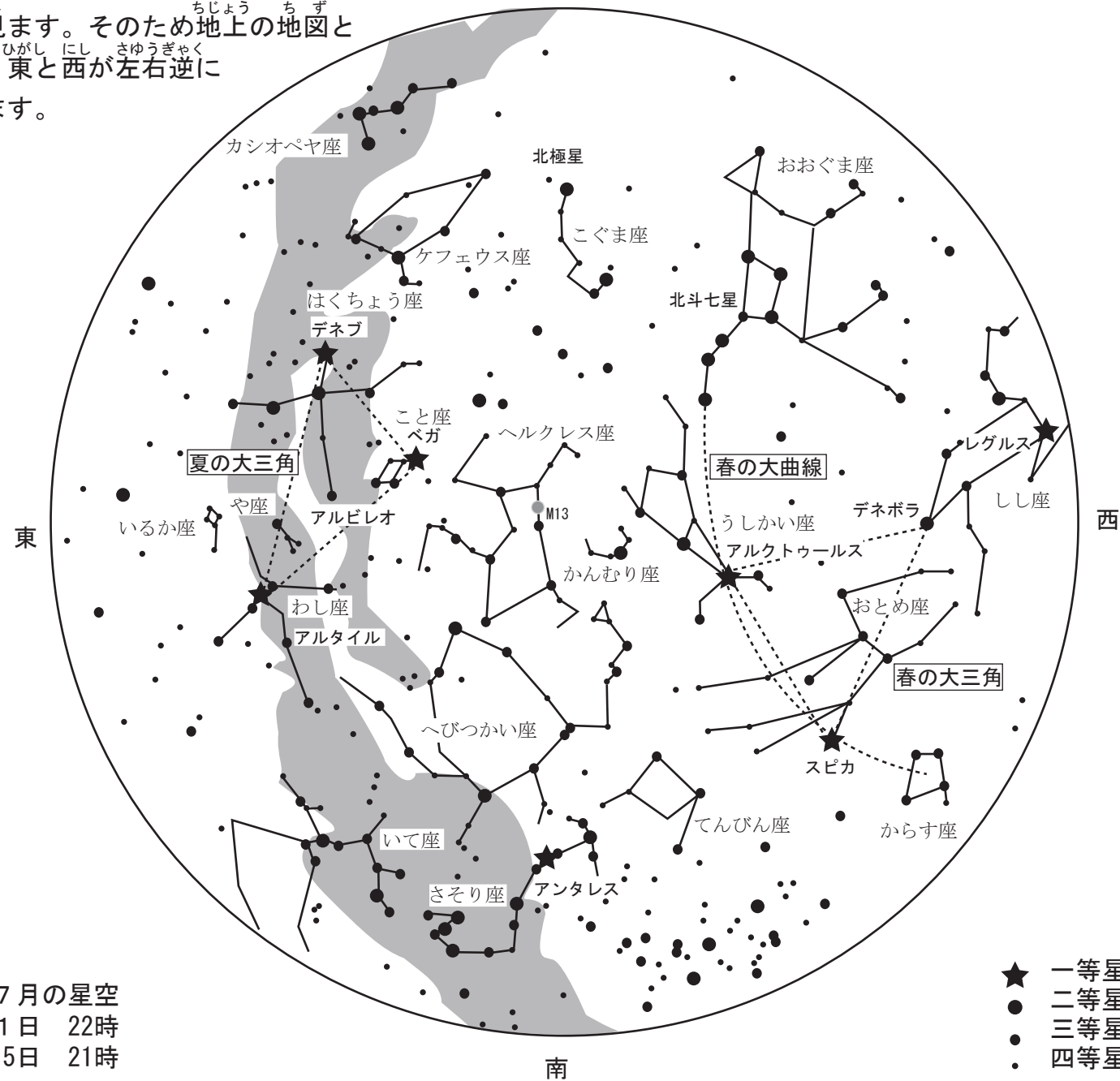
2024年 7月

白水大池公園 星の館

ほしぞら新聞

春日市

星図で星空を見るときは、頭の上にかざして見ます。そのため地上の地図と違い、東と西が左右逆になります。



7月の星空  
1日 22時  
15日 21時

★ 一等星  
● 二等星  
● 三等星  
● 四等星

夏と言えば七夕伝説の「天の川」。街明かりがある場所で見るとは難しいですが、織姫星「ベガ」と彦星「アルタイル」の間にあります。南の空にある、赤く輝いている星は「アンタレス」。アンタレスがある場所にも天の川が続いています。どこに天の川があるのか想像しながら空を見上げるのもよいですね。

白水大池公園 星の館 福岡県春日市大字下白水209番地171 HP: <http://www.hoshinoyakata.com>  
開館日: 金曜～日曜 TEL: 092-983-7755  
午後2時～午後9時 FAX: 092-983-7756  
(7月1日～10月15日 午後9時30分まで) メール: [info@hoshinoyakata.com](mailto:info@hoshinoyakata.com) 開館日外の電話は「天文ハウスTOMITA」に転送されます

かいかん 開館・イベント

ほし わが たがぼた 星に願いを～七夕～

星の館で短冊を書いて星にお願い事をしよう!

日にち: 7月5日(金)～7月7日(日)



つき 月のクレーターを見よう

半月が見えます

月にあるポコポコとしたところを「クレーター」と言います。

日にち: 7月12日(金)～14日(日)

ほうせき なつ ほし まるで宝石!夏の星たち

満月が見えます

宝石のようにいろんな色をした星たちを案内します。

日にち: 7月19日(金)～21日(日)

いるかはいるか?

「いるか座」という星座を知っていますか?

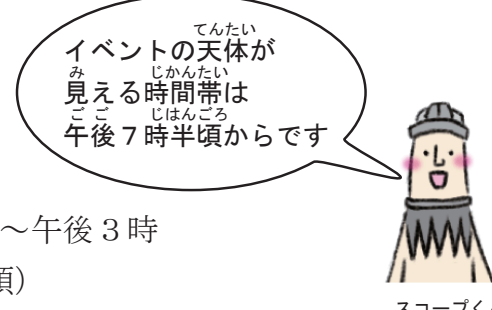
日にち: 7月26日(金)～28日(日)

せいざ 星座かみしばい(しし座)※毎月第4土曜日開催

手作り紙芝居で誕生星座の神話を紹介します。

日にち: 7月27日(土) 時間: 午後2時30分～午後3時

定員: 20名(小学3年生以下は保護者同伴・申込先着順)



がつてんもん 7月天文カレンダー

1日(月) 半夏生(太陽黄経100°)

6日(土) 新月●

小暑(太陽黄経105°)

7日(日) 七夕

夕方、細い月と水星が並ぶ

14日(日) 上弦●

21日(日) 満月○

22日(月) 大暑(太陽黄経120°)

水星が東方最大離角

28日(日) 下弦●



じゆうけんきゅう 自由研究のヒントを探そう!

毎年自由研究や夏休みの宿題に悩む皆さん!星の館のある白水大池公園には、自由研究のヒントになりそうなものがたくさん隠れています。植物や生き物、雲や星や太陽。どれを選んでもステキな研究ができそうです。中でも、雲や星、太陽について気になる方は星の館スタッフに声をおかけください。何かヒントがもらえるかも!

持ってくるもの

- ・筆記用具
- ・ノート
- ・本人のヤル気
- ・締め切りまでの余裕(時間)



なつやす しろうずおおいけこうえん ほし やかた  
～夏休みに白水大池公園 星の館にでかけよう！～

星の館は天体望遠鏡で太陽や星を見ることができる春日市の天文台。入館料は無料でどなたでも利用することができます。天文台には望遠鏡を操作して星の案内をしてくれるスタッフがいます。疑問に思ったこと、聞きたいことがあったら気軽に声を掛けてください。

★★★★ ペルセウス座流星群観望会 ★★★

天体観測における夏の風物詩といえば、ペルセウス座流星群。1月のしぶんぎ座流星群と12月のふたご座流星群に並ぶ、三大流星群の一つです。例年、出現数は1時間で約40個と予想されています。今年のペルセウス座流星群はピークが8月12日の午後11時頃で、晴れていれば8月12日の夜から一晩中チャンスがあります。12日の月の入りは午後11時頃と月明かりの影響も少ないです。運が良ければ長く伸びた印象に残る流れ星が観察できるでしょう。当日は星の館でも特別観望会を行います。



ほし やかたなつやす こうざ  
星の館夏休みの講座

たいよう こうざく  
太陽スライム工作

太陽を観察し、太陽の特徴を学びます。後半は太陽の光を浴びると色が変わる不思議なスライムを作ります。

日にち：7月14日(日)・28日(日)  
時間：午後3時～午後4時  
材料費：150円  
対象者：どなたでも  
(小学3年生以下保護者同伴)  
定員：20名(申込先着順)  
申込：下記に記載



てづく ぼうえんきょう こうざく  
手作り望遠鏡工作

バラバラのパーツを組み立てて世界に一つだけの手作り望遠鏡を作ります。小さい望遠鏡ですが、月のクレーターもバッチリ見えます!

日にち：8月11日(日)・25日(日)  
時間：午後3時～午後5時  
材料費：3300円  
対象者：どなたでも  
(小学3年生以下保護者同伴)  
定員：15名(申込先着順)  
申込：下記に記載



とくべつこうざ  
特別講座

「宇宙は爆発に満ちている」

一見、穏やかに星々が輝く宇宙では、じつは様々な“爆発”が起こっています。その爆発の謎について、特別講師の内藤さんにおはなししていただきます。

講師：内藤 博之 さん  
(新星研究者/なよろ市立天文台職員)  
日にち：7月14日(日)  
時間：午後7時～午後7時50分  
対象者：どなたでも  
(小学4年生以上おすすめ)  
定員：20名(申込先着順)  
申込：下記に記載

イベントの申し込みは  
電話・メールで

太陽観察・星空観察の申し込みは不要ですが、工作など申し込みが必要なイベントもあります。電話・メールで申し込んでください。

TEL: 092-983-7755  
メール: info@hoshinoyakata.com  
以下の内容を伝える。  
①参加希望イベント名と日にち  
②参加者の名前(未成年の場合は年齢)  
③付き添いの人数  
④電話番号

りゅうせい かんさつ とき ちゅうい  
=流星を観察する時の注意=

- 1時間に40個の流れ星、と言っても流星にも明るいものと暗いものがあります。1～2分空を見上げて「見えなかった」ではなく、30分ほど根気強く観察しましょう。
- ペルセウス座流星群の特徴は『速い・明るい・痕を残す』です。サッと流れてしましますが、痕が残っていることがあります。数人で空全体を観察してみましょう。
- 空を見上げて観察すると数分で首が疲れてしまいます。レジャーシートに寝転んで楽な姿勢で楽しみましょう。

★★

ほし やかた なつまつ  
星の館 夏祭り

星の館でも夏の雰囲気を味わってもらおうと、星や宇宙に関する出店(ゲーム)を出し、夏祭りを開催します。期間中、浴衣で来館してくれた方には天体写真をプレゼント! 出店で遊んでスタンプを集めると、特製缶バッジがもらえるよ!

日にち：7月27日(土)・28日(日)  
時間：午後7時30分～閉館まで  
参加費：無料  
対象者：どなたでも 申込：必要なし



↑申込みはこちら